

目 次

はしがき

第 I 部 生徒指導の理論と実践

第 1 章 生徒指導の考え方	3
1 生徒指導の意義	3
2 生徒指導の定義と特質	4
3 生徒指導の教育課題	5
4 生徒指導の内容と方法	6
第 2 章 生徒指導の前提となる発達観と指導観	10
1 児童生徒理解	10
2 人間観と発達観	13
3 教育観と指導観	15
第 3 章 教育課程における生徒指導	18
1 教科における生徒指導	18
2 道徳教育における生徒指導	19
3 総合的な学習の時間における生徒指導	22
4 特別活動における生徒指導	23
第 4 章 生徒指導の体制	26
1 学校運営	26
2 チーム学校としての生徒指導体制	28
3 教育相談体制	31
4 危機管理体制	33

第5章 学校と家庭・地域・関係機関等との連携・協力 — 37

- 1 連携・協力の意義と課題 37
- 2 学校と家庭の連携・協力 38
- 3 地域と学校との連携・協働 40
- 4 学校と関係機関等との連携 44

第6章 特別支援を必要とする児童生徒理解 ————— 46

- 1 特別支援教育の展開 46
- 2 発達障害の定義 48
- 3 特性に応じた指導 48
- 4 教育のユニバーサルデザイン 50

第7章 幼稚園、認定こども園、保育所での指導の進め方 — 53

- 1 環境を通して行う教育 53
- 2 小学校教育との接続 56
- 3 家庭・地域・関係機関との協同と連携 58

第8章 幼児期の子ども理解と指導の進め方 ————— 61

- 1 幼児期の子ども理解 61
- 2 幼児期における指導 63
- 3 5領域のねらいと内容 65

第9章 学校での生徒指導の進め方 ————— 72

- 1 生徒指導部の組織と運営 72
- 2 懲戒処分目的と教育効果 74
- 3 期待されている存在としての生徒 77

第10章 多様な背景をもつ児童生徒への生徒指導 ————— 79

- 1 不登校 79
- 2 自殺 80
- 3 中途退学 82
- 4 ひきこもり 83
- 5 児童虐待 84

6 まとめ：児童生徒の状況に応じた支援 85

第11章 個別の問題を抱える児童生徒への対応 ————— 87

- 1 校則の意義と見直し 87
- 2 体罰の定義の問題点 89
- 3 暴力事件の対応 92

第12章 学校における問題行動に対する生徒指導 ————— 94

- 1 教室内の行動、校内暴力 94
- 2 小1プロブレムと中1ギャップ 95
- 3 学級がうまく機能しない状況 96
- 4 交通事故 97
- 5 性に関する課題 98
- 6 インターネット・携帯電話に関わる課題など 100

第Ⅱ部

進路指導の理論と実践

第13章 生き方の指導としてのキャリア教育 ————— 105

- 1 職業・仕事・産業 105
- 2 キャリアとキャリア教育 109

第14章 学校とキャリア教育の推進 ————— 112

- 1 進路指導・キャリア教育の指導 112
- 2 学校における進路指導の進め方 114

第15章 生き方の指導としてのキャリアプランニング ——— 119

- 1 キャリアとキャリアプランニング 119
- 2 キャリアプランニング能力 120
- 3 キャリアプランニング充実のための職場体験、キャリア・パスポート 122

〈資料編〉生徒指導の理解を深めるために：キーワード・重要語

生きる力(126) いじめ(126) LGBTQ+(129) 援助技法(129)

街頭補導(130) 課外クラブ活動(130) 学級がうまく機能しない状況(130)
家庭裁判所(131) 家庭内暴力(131) 家庭訪問(131) 喫煙行為(132)
矯正教育(132) 虞(ぐ)犯少年(132) 3ない運動(133) 自己実現(133)
指示的カウンセリング(133) 自尊感情(134) 児童虐待(134)
児童生徒の問題行動(134) 出席停止(134) 少年院(135) 少年鑑別所(135)
少年審判(135) 少年法(135) 少年補導センター(136) 触法少年(136)
親権者(136) 懲戒処分(136) 停学(136) ネグレクト(137)
反抗期(137) 反(非)社会的行動(137) 非行(非行少年)(137)
表現の自由とヘイトスピーチ(138)